

町会ニュース

第42号
10月号
平成27年11月1日

(発行)
箕土路町会



八木祭礼スローガン

伝統・協調・壮美

ほんまにええ祭りやった!!



天候に恵まれ、時折感じる秋の涼やかな風のおかげでの八木祭礼。



世話人、曳行責任者を主軸に各団体との縦横の見事な連携・協力での感動と感



街角散歩

八木北幼稚園児 だんじり鳴物体験

九月三十日午前九時三十分から、いまや恒例行事となっている八木北幼稚園児の「だんじり鳴物体験」が開催されました。



て、大

先生六人に引率された四十四名の園児が地車庫を訪ねてくれました。保存会・町会・老人会役員、青年団鳴り物担当の指導と援助を受け

太鼓、小太鼓、鐘を楽しく打ち鳴らしました。今年、園児の「ハアーよいしょっ」の掛け声を受けての仕舞太鼓の演奏でクロージングとなりました。園児たちの興味津々にキラキラ輝く瞳が印象的なひとときでした。



町内の多くの曳き帰町時の試験事を除き、大きなトランプルや安全が人もなく安全で楽しい祭礼を実現できました。



り激のだんじり祭



恒例となつたふれあい曳行二日目の行基参りからの帰町時に、今年で三回目となる「ふれあい曳行」が箕土路公園周辺で行われました。

年番の方々、関係諸団体の方々へ「あいとお礼を申し上げます。」



今年、八木村野敬さんが八木祭の礼年番長としての大役を果たされました。

- 十一月予定
- 一日 埋立ゴミ・廃油回収 広報配布(十一月分)
- 八日 評議員会
- 十五日 防災訓練
- 二十九日 広報配布(十一月分)



(二歳の女の子がチュウチュウをくわえてどんすをしつかり握っています。)



保護者の方に手を引かれた小さな子供たちが「ソーリヤ、ソーリヤ」の掛け声をかけての和やかだんじり曳行でした。